

金融SDGs研究会 第7回定例会

日時：2020年2月17日（月）17:00～20:00

受付16:45～17:15（注：受付時間を過ぎると入場できません）

会場：株式会社野村総合研究所 29F 大会議室

千代田区大手町1-9-2大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

https://www.nri.com/jp/company/map/office/nri_grandcube

参加費：無料
定員：80名
会員優先

申込方法：学会HP < <http://fin-sdgs.jp/> > の <お知らせ> より参加申込ください。

受付期間：1月17日（金）AM10:00 ～ 2月14日（金）AM10:00 まで

講演1 17:00～17:50

演題：「SDGs戦略と経営戦略の融合 ～SDGs×金融の経営課題と国際動向～」

講演者：株式会社野村総合研究所 上級研究員 小林 孝明 氏

要旨： 現在、サステナブルに敏感な企業は、SDGsへの対応戦略と経営戦略を統合させることで、「SDGsへの貢献」と「収益向上」の両立を図ることを模索している。

本論では、SDGs×金融の概観を見つつ、具体的に投資家の観点、企業の観点に分けて現状の課題と期待を整理し、SDGs戦略と経営戦略の統合状況の調査結果を報告する。

講演2 17:50～18:40

演題：「SDGs証券の価格形成に関する一考察

— SDGs債券の価格分析及びSDGs指数とカントリーリスクプレミアムの相関分析—

講演者：青山学院大学 国際マネジメント研究科 准教授 伊藤 晴祥 氏

要旨： 世界銀行やEnel社など多くの機関がSDGs指数に連動する債券を発行しているが、本講演では、これらのSDGs債券の価格形成に関する研究成果を紹介する。SDGs指数と割引率との関係についても考察する。SDGs証券投資の問題点について整理し、真の意味でSDGsを達成するファイナンススキームについて議論したい。

18:40～18:50 休憩

18:50～19:00 2019年度 臨時総会（会長承認）

基調講演 19:00～20:00

演題：「ESG投資の本質と投資哲学を考える — 欧米SRIの歴史からの示唆 —」

講演者：法政大学大学院 政策創造研究科

教授 研究科ディレクター 博士（経営管理） 小方 信幸 氏

要旨： わが国のESG投資市場は2015年以降に急速に拡大し、欧州、米国に次ぐ規模となった。しかし、ESG投資市場の推進役である機関投資家の間で、ESG投資の投資哲学は醸成されたのであろうか。変化に流されているだけの機関投資家も少なくないと危惧する。わが国のESG投資の持続的発展には、すべての機関投資家がESG投資の本質を考え投資哲学をもつべきである。その際、ESG投資のルーツである欧米SRIの歴史を辿ることにより示唆が得られると考える。

- ・ 会場キャパシティの関係上先着順での受付となります。また既存会員を優先とします。
- ・ 申込受付後、順次『参加証』メールをお送りいたします。このメールを受領された時点で、参加確定となります。
- ・ 会場受付は、『野村総合研究所』1階総合受付にてご案内いたしますので、受付時間16:45～17:15の間においでください。セキュリティの関係上17:15を過ぎますと例外なく入場することができません。
- ・ 当日は、必ず『参加証』を印刷の上、ご持参ください。『参加証』をご持参いただけない方は、入場をお断りする場合がございます。
- ・ やむを得ない事情等により、講演内容を変更させていただく場合がございます。
- ・ 以上をあらかじめご了承頂きます様、お願い申し上げます。